

		品質管理	2	○	◎			△	△	○									
		確率と統計Ⅰ	2	○	◎	○						○							
		確率と統計Ⅱ	2	○	◎	○						○							
		淀川と人間	1	△	◎			△	△	○									
		淀川と環境	1	△	○			△	△	◎									
		サイエンス探求演習(PBL)	1		○		△	◎											
		宇宙・地球・生命ー探求演習(PBL)	1	△	△		◎	◎	○					○	△		◎		
数理科学 と教育	数学や他の自然科学関連 のより複合的な知識を理 解・応用できるとともに、深 い人間性を備えた社会の 発展に寄与する思考・判断 ができる。	級数とフーリエ解析	2	○	◎	○						○							
		ベクトル解析	2	○	◎	○							○						
		線形代数学Ⅲ	2	○	◎	○							○						
		線形代数学Ⅳ	2	○	◎	○							○						
		複素解析Ⅰ	2	○	◎	○							○						
		複素解析Ⅱ	2	○	◎	○							○						
		応用数学Ⅰ	2		○	◎							○						
		応用数学Ⅱ	2		○	◎							○						
		実践化学	2	△	◎						○								
		地球システムと人間	2		◎						◎	○		△					
		環境生物学	2		◎	○					◎	◎	◎						
		人間発達と人権	2		○				◎										
		教育学Ⅰ	2		◎														
		教育学Ⅱ	2		◎														
		現代代数学	※4																
		数学特論	※4																
		現代幾何学	※4																
		現代解析学	※4																
		教職物理学	※4																
		化学実験	※2																
地学Ⅰ	※2																		
地学Ⅱ	※2																		
地学実験	※2																		
生物学Ⅰ	※2																		
生物学Ⅱ	※2																		
生物学実験	※2																		
その他連 携科目	グローバル化の時代に対応で きる社会人の基礎的素養・能 力や、工学的観点から社会を 持続的に発展させる基礎的素 養・能力を、より実践的な活動 環境で発揮できる。	キャリアデザイン	1	◎			○												
		キャリア形成支援	1	◎			○												
		インターンシップ	2			◎	○												
		グローバルテクノロジー論a	1					◎											
		グローバルテクノロジー論b	1					◎											
		OIT概論	1	◎															
分野	分野到達目標	授業科目名	単位数	DP 1)	DP 2)	DP 3)	DP 4)	DP 5)	DP 6)	DP A)	DP B)	DP C)	DP D)	DP E)	DP F)	DP G)	DP H)	DP I)	
基幹科目	生命工学の基礎となる人体 の構造・機能、生体分子と その代謝、無機化学と有機 化学に関する化学構造や 化合物の性質と合成反応、 電気・電子回路、微生物の 分類・特徴・培養、生命工 学分野で用いる英語表現、 生命工学に関わる先端技 術と歴史について説明する ことができる。 食品の機能・加工・製造・衛 生、化学分析の技術、遺伝 子に基づく工学的利用や技 術について説明できる。 実験の計画・遂行、結果の 説明と考察、チームワーク を生かした計画的な作業、 口述発表ができる。	生物実験	●2	○	○	◎	○	○			○	○	○		○	○	◎	○	
		化学実験	●2	○	○	◎	○	○			○	○	○		○	○	◎	○	
		医工学実験	●2	○	○	◎	○	○			○	○	○		○	○	◎	○	
		基礎ゼミナール	●2	○		◎	○	○			○		○	○	○	○		○	◎
		生命工学PBLⅠ	●2	○		◎	○	○			○		○	○	○	○		○	◎
		生命工学PBLⅡ	●2	○		◎	○	○			○		○	○	○	○		○	◎
		生命工学ゼミナール	●2	○		◎	○	○			○		○	○	○	○	◎	○	○
		生命工学研究ゼミナールⅠ	●2	○		◎	○	○			○		○	○	○	◎	○	○	○
		生命工学研究ゼミナールⅡ	●2	○		◎	○	○			○		○	○	○	◎	○	○	○
		医用情報処理	●2	○		◎			○				○	○	◎				
		キャリアデベロップメント	●2		○	◎				○	○	◎			○	○	○		
		工学英語	●2	○	○	◎	○				○					◎			
		生命数学演習	●1	○		◎			○			○	◎	○				○	
		生命物理演習	●1	○		◎			○			○	◎	○				○	
		人体生理学Ⅰ	■2	○		◎			○			○	◎	○				○	
		人体生理学Ⅱ	■2	○		◎			○			○	◎	○				○	
		生化学Ⅰ	■2	○		◎			○			○	◎	○				○	
		生化学Ⅱ	■2	○		◎			○			○	◎	○				○	
		電気工学基礎	■2	○		◎			○			○	○	◎				○	
		微生物学	■2	○		◎			○			○	◎	○				○	
		無機化学	■2	○		◎			○			○	◎	○				○	
		有機化学Ⅰ	■2	○		◎			○			○	◎	○				○	
		有機化学Ⅱ	■2	○		◎			○			○	◎	○				○	
		遺伝子工学	2	○		◎			○			○	○	◎				○	
		技術史	2	○	○	◎					○	○	◎						
		公衆衛生学	2	○		◎					○		◎						
		細胞生物学	2	○		◎			○			○	◎	○				○	
		食品衛生学	2	○		◎			○	○	○	○		○	◎			○	○
		食品化学	2	○		◎			○			○	◎	○				○	
		食品化学工学	2	○		◎			○			○	○	◎				○	
		食品加工学	2	○		◎			○			○	○	◎				○	
		生産技術	2	○	○	◎	○		○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○
先端技術論	2	○	○	◎			○	○	○	○	○	○	◎			○	○		
バイオエレクトロニクス	2	○		◎			○			○	○	◎				○			
バイオメカニクス	2	○		◎			○			○	○	◎				○			
分析化学	2	○		◎			○			○	○	◎				○			
医工学系	生体の物理現象や物性、シ ステム制御、電子回路、バ イオセンサーについて説明 できる。 高分子の構造・物性、医用 材料、人工臓器について説 明できる。	医工学概論	2	○		◎			○	◎	○								
		高分子工学	2	○		◎		○			○	○	◎				○		
		人工臓器	2	○		◎		○			○	○	◎				○		
		生体システム工学	2	○		◎		○			○	○	◎				○		
		生体物性工学	2	○		◎		○			○	○	◎				○		
		生命計測工学	2	○		◎		○			○	○	◎				○		
		バイオマテリアル	2	○		◎		○			○	○	◎				○		
バイオレオロジー	2	○		◎		○			○	◎	○				○				
生命科学 系	生命現象や機能と薬物治 療、食品の機能について説 明できる。 生物データの解析、タンパ ク質・細胞・組織に基づく工	医薬概論	2	○		◎		○			◎	○	○				○		
		応用微生物学	2	○		◎		○			○	○	◎				○		
		機能性食品学	2	○		◎		○			○	○	◎				○		
		細胞・組織工学	2	○		◎		○			○	○	◎				○		
		生物情報工学	2	○		◎		○			○	○	◎				○		

学的利用や技術について 説明できる。	生物物理学	2	○		◎		○			○	○	◎			○		
	タンパク質工学	2	○	○	◎		○	○		○	○	◎	○		○	○	
	バイオイメージング	2	○		◎					○	○	◎			○		
卒業研究	卒業研究	●4	○		◎	○	○		○			○	○	○	◎	○	○

(注)イ. 単位数の前に●を付した授業科目は必修科目
 ロ. 単位数の前に■を付した授業科目は選択必修科目
 ハ. 単位数の前に※を付した授業科目は卒業に必要な単位数に含めない科目